

2025 年度（令和 7 年度）10 月開講



地域スポーツクラブ活動等の資質向上を目的とした

大東文化大学 履修証明プログラム

「地域スポーツクラブ活動指導者サーティフィケートプログラム」

募 集 要 項

本プログラムは以下の認定・公認を受けたプログラムです

文部科学省 職業実践力育成プログラム（BP） 認定

厚生労働省 「職業訓練給付金制度」一般教育訓練給付 指定

※2025 年 10 月再指定申請中（2025 年 5 月現在）



大東文化大学

個人情報の取扱について

志願時に収集した個人情報（住所・氏名・生年月日等）は、諸手続およびこれに附随する業務のために利用します。その際、当該個人情報の漏洩・流出・不正利用等がないよう、必要かつ適切な管理を行います。また、上記業務の全部または一部を委託する場合があります。その場合、委託先に対し、契約等により、必要かつ適切な管理を義務付けます。なお、個人が特定されないように統計処理した個人情報を、大学における調査・研究の資料として利用します。あらかじめご了承ください。

はじめに（プログラムの目的）

本プログラムは、中学校の部活動および中学生の地域スポーツクラブ活動における指導者及びクラブの運営に関する質的向上を目指し、指導者・生徒が安心・安全にスポーツ活動に取り組むことが出来るようにするための地域スポーツクラブ活動指導者認定制度です。子ども達のスポーツ指導現場では未だに指導者の不適切な指導による各種問題が散見されます。これらの諸問題の根絶を目指し、中学生のスポーツ活動がより健全なものとなるよう、中学校の部活動および中学生の地域スポーツクラブの指導に携わる方を対象として地域スポーツクラブ活動の指導・運営の質的向上を目指します。地域スポーツクラブ活動に携わる指導者へ、スポーツ科学領域の各科目群から捉えたジュニア期のスポーツコーチングを中心に包括的な学びを提供することで、生徒が安心・安全のもとで明るく元気にスポーツ活動に取り組むことが出来るようになることを目的としています。本プログラムにおける所定の課程を修了された方には、本学が発行する「 大東文化大学 サーチファイブ 地域スポーツクラブ活動指導者Ⅳ」に加えて、学校教育法が定める特別の課程である履修証明プログラムを修了したことを証明する「履修証明書」を授与します。

また、本プログラムは公益財団法人日本スポーツ協会（JSPO）公認スポーツコーチングリーダー資格の養成講習として承認されております。本プログラムを受講し、修了した場合、日本スポーツ協会の指定する所定の手続きを行うことで、JSPO 公認スポーツコーチングリーダー資格を取得することが可能となります。（※既に JSPO 公認資格をお持ちの方を対象とした更新研修ではありません）

用語解説

1）履修証明プログラム

履修証明制度とは、学校教育法第 105 条及び学校教育法施行規則第 164 条の規定に基づき、主として社会人向けに体系的な学習プログラムを開設し、その修了者に対して、法に基づく履修証明書を交付するもの。

2）職業実践力育成プログラム

教育再生実行会議「「学び続ける」社会、全員参加型社会、地方創生を実現する教育の在り方について（第六次提言）」（平成 27 年 3 月）を受けて、大学・大学院・短期大学・高等専門学校におけるプログラムの受講を通じた社会人の職業に必要な能力の向上を図る機会の拡大を目的として、大学等における社会人や企業等のニーズに応じた実践的・専門的なプログラムを「職業実践力育成プログラム」（BP: Brush up Program for professional）（BP）として文部科学大臣が認定するもの。

3）教育訓練給付

教育訓練給付制度とは、働く方々の主体的な能力開発やキャリア形成を支援し、雇用の安定と就職の促進を図ることを目的として、厚生労働大臣が指定する教育訓練を修了した際に、受講費用の一部が支給されるもの。「一般教育訓練講座」は受講費用の 20%（上限 10 万円）が訓練修了後に支給される。

※雇用保険の加入状況等により、制度の利用可否等に差がありますので、ご自身が適用になるかの判定を含め、詳細については住所地を管轄するハローワークにお問い合わせください。

※2025 年 10 月再指定申請中（2025 年 5 月現在）

4）公益財団法人日本スポーツ協会（JSPO）公認スポーツコーチングリーダー資格

日本スポーツ協会（JSPO）公認スポーツコーチングリーダー資格は、地域スポーツクラブ・スポーツ少年団・学校運動部活動等において、安全・安心で基礎的なスポーツ指導や運営にあたる方のための資格です。

○公益財団法人日本スポーツ協会 日本スポーツ協会公認スポーツ指導者概要

<https://www.japan-sports.or.jp/coach/tabid58.html#ca>

カリキュラムについて（教育内容）

総時間数 68 時間（必修科目 60 時間、自由選択科目 8 時間）

必修科目：オンデマンド配信 60 時間（10 月～3 月視聴可※課題の最終提出締切 2026 年 2 月 15 日(日)）

自由選択科目（受講任意）：対面 8 時間（11 月 29 日（土）1 科目 2 時間、12 月 6 日(土)2 科目 4 時間、
12 月 7 日（日）1 科目 2 時間）

※実施場所についてはカリキュラム一覧に記載

本プログラムは主として地域スポーツクラブ活動指導に携わる者を対象として、安心・安全なクラブ活動指導ができる人材を養成することを目的とし、地域スポーツクラブ活動指導者ガイドライン、安全管理と救急法、スポーツ心理学等を内容とした、スポーツ科学のエッセンスを取り入れたカリキュラムを提供しています。開講する科目は、大学学部レベル相当の内容であり、本プログラムにおける所定の課程を修了された方には、本学が発行する「 日本スポーツ協会 サertifaid 地域スポーツクラブ活動指導者™」に加えて、学校教育法が定める特別の課程である履修証明プログラムを修了したことを証明する「履修証明書」を授与します。

カリキュラム一覧

	講義名	実施方法	時間	講義実施日	教員名
必修	中学校におけるスポーツ活動の意義・役割	オンライン	3 時間	2025/10/1～ 2026/3/31 視聴可能 (※課題の 最終提出締切 2026/2/15(日))	小出高義 教授
	地域スポーツクラブ活動指導ガイドライン	オンライン	3 時間		森浩寿 教授
	ヨーロッパのクラブ事情	オンライン	3 時間		高橋進 教授
	スポーツインテグリティ	オンライン	3 時間		森浩寿 教授
	地域スポーツクラブの管理・運営	オンライン	3 時間		高橋進 教授
	ジュニア期のスポーツコーチング	オンライン	3 時間		鹿島丈博 准教授
	ジュニア期のスポーツ栄養学	オンライン	3 時間		蕪木智子 教授
	体育・スポーツ史	オンライン	3 時間		春日芳美 准教授
	安全管理と救急法	オンライン	3 時間		中村正雄 教授
	スポーツ科学入門	オンライン	3 時間		横矢勇一 教授
	スポーツ医学（基礎）	オンライン	3 時間		福島斉 教授
	スポーツ医学（応用）	オンライン	3 時間		福島斉 教授
	スポーツ生理学	オンライン	3 時間		宮城修 教授
	スポーツバイオメカニクス	オンライン	3 時間		川本竜史 教授
	スポーツ心理学	オンライン	3 時間		田中博史 教授
	スポーツトレーニング	オンライン	3 時間		湯浅康弘 准教授
	トップアスリートのコーチング（事例紹介）	オンライン	3 時間		佐藤真太郎准教授
	アスレティックコンディショニング（理論）	オンライン	3 時間		高橋将 准教授
	生徒の多様性とコーチング	オンライン	3 時間		工藤保子 准教授
	スポーツ指導のリスクマネジメント	オンライン	3 時間		森浩寿 教授
自由 選択	① スポーツトレーニングⅠ（持久力系）	対面・演習	2 時間	2025/11/29（土） 10:00-12:00	只隈伸也 教授
	② スポーツトレーニングⅡ（瞬発力系）	対面・演習	2 時間	2025/12/6（土） 10:00-12:00	湯浅康弘 准教授
	③ アスレティックコンディショニング（実践）	対面・演習	2 時間	2025/12/6（土） 13:00-15:00	高橋将 准教授
	④ 地域におけるスポーツ推進の現在(埼玉県)	対面	2 時間	2025/12/7（日） 10:00-12:00	公益財団法人 埼玉県スポーツ協会

※対面講義・演習は、①～③は大東文化大学東松山キャンパス（東武東上線 高坂駅からスクールバスで 7 分）
④はスポーツ総合センター（埼玉県上尾市東町三丁目 1679 番地）にて開催。

詳細は、追って受講者へお知らせします。

(1) 履修資格	・学校教育法第90条に規定する大学に入学することができる方 ・現職が中学校教員である方（公立・私立は問わない）、あるいは各地域において中学生を対象としたスポーツクラブ活動に従事している方、もしくは今後従事する予定がある方
(2) 募集人員（定員）	60 名 （※自由選択科目の最少開講人数は各科目 5 名）
(3) 課程	履修証明プログラム（全 60 時間） 文部科学省「職業実践力育成プログラム」認定課程
(4) 受講期間 授業の方法	必修科目 ・オンライン（オンデマンド配信）2025 年 10 月 1 日～2026 年 3 月 31 日 ※課題の最終提出締切 2026 年 2 月 15 日 自由選択科目（任意受講） ・対面授業（※日程および場所はカリキュラム一覧参照）
(5) 受講料	必修科目のみ ￥30,000 自由選択科目 1 時間あたり ￥1,500 円（※1 科目 2 時間 教材費別途）
(6) 募集期間	2025 年 7 月 1 日（火）～9 月 19 日（金） <u>※受講決定者が募集人数に達した時点で募集を終了いたします。</u> <u>申込の際はホームページで最新の募集状況をご確認ください。</u>
(7) 申込方法	下記送付先に書類一式を郵送してください。 ホチキス止めはせず、折らずに送付してください。 【書類】 ① 受講申込書（本学ホームページより入手可能） ② 最終出身学校の卒業証明書 ③ 写真 1 枚（運転免許証用（30×24mm）、脱帽正面上半身、背景なし、最近 3 ヶ月以内撮影） ④ 公的な身分証明書（「運転免許証」「マイナンバーカード」の表面など）のコピー

	【送付先】 住所： 〒175-8571 東京都板橋区高島平 1-9-1 大東文化大学地域連携センター 「地域スポーツクラブ活動指導者サートフィケートプログラム」担当 行 電話番号：03-5399-7851 【郵送時の注意事項】 ・ 手続書類一式（前頁①～④の書類）を、角形第 2 号封筒に入れて簡易書留、もしくはレターパックで郵送してください。 ・ 簡易書留で郵送する場合は、封筒の表面に「地域スポーツクラブ活動指導者申込書類在中」と朱書きしてください。また封筒の裏面に出席者の住所、氏名を記載してください。レターパックについては、専用封筒の品名欄に「地域スポーツクラブ活動指導者申込書類」、ご依頼主欄に出席者の住所、氏名、電話番号を記載してください。 ・ 郵送された書類等は返却いたしません。予めご了承ください。
(8) 受講手続	・ 申込を受理した後、本学で書類審査を行い、順次受講資格審査結果を郵送します。 ・ 受講資格認定者の皆様には受講料支払依頼書をあわせてお送りいたしますので、受講料をお振込ください。（一括支払のみ） ・ <u>受講料の振込確認をもって受講決定といたします。</u> ・ <u>受講料について、入金後の返金はできませんのでご了承ください。</u>
(9) 修了要件	必修科目全 60 時間の履修及び資格認定試験の合格による修了認定（ただし履修時間が総授業時間の 4/5 に満たない場合、資格認定試験を受けることはできない） ※資格認定試験は本プログラム受講で得た知識・技能の活用が必須となる、レポート課題等を実施する予定です。内容は受講決定後にお知らせします。
(10) 遠距離通学費支援制度	遠距離通学が必要な履修証明プログラムの受講生に対し、通学費を支援する大東文化大学独自の制度です。受講生が、自宅最寄り駅から通学地最寄り駅まで片道 100km を超えて授業のために通学する場合、実際にかかった交通費の半額を、1 日あたり 2,000 円を上限に、各年度上限 20,000 円まで支援金の給付により支援いたします。申請方法は受講決定後にお知らせします。
(11) 教育訓練給付制度	本プログラムは、厚生労働省の教育訓練給付制度「一般教育訓練講座」に指定されています。「一般教育訓練講座」は受講費用の 20%（上限 10 万円）が訓練修了後に支給されます。（※2025 年 5 月現在。2025 年 10 月再指定

	申請中) 雇用保険の加入状況等により、制度の利用可否等に差がありますので、ご自身が適用になるかの判定を含め、詳細については住所地を管轄するハローワークにお問い合わせください。
(12) 注意事項	・オンライン授業受講に伴うインターネット通信に必要な機器、通信料は受講者負担にてお願いします。
(13) その他	・図書館や学食、スクールバスの利用が可能。

【問い合わせ先】

大東文化大学 地域連携センター

[事務受託会社：株式会社大東スクラム（大東文化学園 100%出資）]

〒175-8571 東京都板橋区高島平 1-9-1

TEL：03-5399-7851 FAX：03-5399-7852

Mail：recurrent@staff.daito.ac.jp

URL：<https://www.daito.ac.jp/research/recurrent-edu/>